

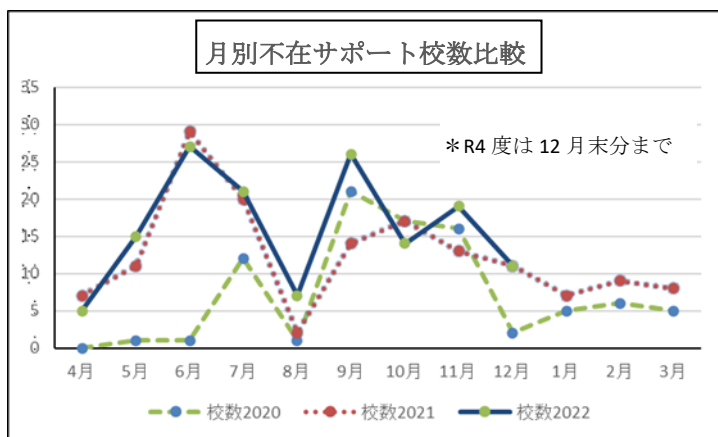
## 至急の依頼が増加しました

10月後半からサポートの至急の依頼が増え、明日明後日から来てほしいという依頼が10件以上続きました。新型コロナウイルス感染症による学級閉鎖も多く、キャンセルもたくさんありました。

新年を迎え、皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。おかげ様で教員サポートSmileういんずは活動を始めてから9年が経過し、今年は10年目に入ります。

学校現場は、新型コロナウイルス感染症による児童や教職員の皆さんのお休みが多発し、Smileういんずへのサポート依頼が増加しました。特にすぐに来てほしいという切迫した依頼が増え、サポーターを何とか見つけたのに、学級閉鎖が発生してキャンセルということもありました。濃厚接触者の担任の先生が陰性確定で出勤できるようになったためのキャンセルもありました。

「休まなければならなくて恐縮している職員も安心して休めます。」という声を聞くと、学校の困り感に少しは対応できているのかなとやりがいを感じています。



今年度は12月末までで145校334コマサポートしました。不在サポートはやればやるだけ赤字で、皆さんの会費や寄付に頼っています。今年度の予定コマ数が尽きそうなのですが、学校の現状を考えると何とか受付を調整しながらサポートを続けたいとがんばっているところです。

今年も「先生と子どもの笑顔のために」地道

に活動を続けていきます。どうぞよろしくお願いいたします。

## サポートでこんな時 困りました

○：サポーターから →、※：学校へのお願い

○サポート開始時間が登校時間と重なり、通勤の車が児童に接触しそうになってヒヤリとしました。

→サポート開始時刻は原則1時間目から。児童の登校後になるように計画してください。

○不在サポートプランを打ち合わせる時間がなく、学習計画もわかりませんでした。

→お忙しい中恐縮ですが、走り書きでも構いませんので学習計画をいただきたいです。また、課題は多めに用意していただくと助かります。

※最近はずで担任の先生が休んでいる中での依頼が増えているため、事前の放課後電話打合せ等ができないことが多くなっています。安全にサポートするために当日であっても必要な打ち合わせをよろしくお願いします。

※土日祝日にやむを得ずサポーターを調整する場合があります。その場合学校への連絡ができるように担当者の携帯電話番号などをお伝えいただくと助かります。

※担任の先生が休みから復帰する可能性がある日は、なるべく依頼日から外してください。

## ICHI COMMONS のインタビューを受けました

ICHI COMMONS とは、企業や個人と NPO をつなぐプラットフォームを運営している会社です。Smile ういんずのホームページを見て、活動の趣旨や退職教職員と現場を結ぶシステムの有効性に賛同し、声をかけてくださいました。



インタビュー動画を登録することで活動に賛同してくださった会社から資金を集めることができる仕組みです。先日、リモートでインタビューを受けました。「解決しようとしている社会課題」「具体的な活動内容」「寄付金の使われ方」などについて話しました。インタビュー動画は次の URL から見るができます。

<https://ichisocial/presentations>

## 11/27 提供会員連絡会開催

この日は日曜日にもかかわらず市教委特別支援教育課金田指導主事においでいただきました。集まった 40 名余りのサポーターに直接感謝の言葉をお伝えくださいました。

今後も委託のクラスサポーター事業が継続できますように、私たちが協力していく所存です。

情報交換では、多くの学校で 1 年生にサポートが必要な状態であることや恒常的に人手が足りないことなどが話し合われました。担任以外の大人の目があるだけで状況が良くなることもあるので、これからもがんばっていききたいと思いを確かめました。

## にいがた・新テーマ型募金にご協力をお願いします！

### サポート激増の中、今年も目標額（85 万円）を達成したいです

赤い羽根共同募金でおなじみの県共同募金会の社会貢献助成事業「にいがた・新テーマ型募金」。今年も審査を通り 6 回目エントリーされました！

担任や支援者の急な不在、個別の支援が必要になる時、見守りがあれば防げるトラブルもあるでしょう。今年も継続するコロナ禍で不安を抱える子どもも多いはず。

私たちは「どの子にも笑顔の風を！」をキャッチフレーズに子どもたちが健やかに学校生活を送ることができるように、退職教職員の経験と専門性を活かして学校現場をサポートします。学校の急な状況変化や様々な子どもたちにきめ細かく対応できるように**集まった募金を担当不在サポートで活用**します。毎年激増するサポート要請に対応できるのも、実はこの募金のおかげなのです。来年度もたくさんのサポートにお応えできるよう、応援よろしくをお願いします。



- ① 実施期間：令和 5 年 1 月 1 日(日) ～3 月 31 日 (金)
- ② 方法：郵便振込用紙付募金チラシの払込取扱票を使い、ゆうちょ銀行窓口から入金してください。HP からカードで入金することもできます。事務局やサポーターに直接渡してください。
- ③ 税制上の優遇がありますので、領収書の必要な方は振込取扱票の通信欄に○印をつけてください。

賛助会費の入金もお忘れではありませんか？

3 月までサポートを続けることができるようご協力をお願いします。

検索 教員サポートSmileういんず